

年末年始の行事について



大祓式 除夜祭 大晦日 午後十一時 「年越の大祓」

…六月夏越大祓以降、半年の知らず知らずの罪汚れを祓い清めます。大祓式に引き続き、本年の神恩に感謝し、輝かしい新年を迎えられますよう、この年最後の祭典「除夜祭」をご奉仕いたします。

初詣 【一月から三月中ころ】

…家内安全・商売繁昌・厄除・八方除・合格祈願などの諸祈願をご奉仕いたします。ご家族様お揃いでどうぞお詣りください。

歳旦祭 歳徳神社例祭 一月一日 午前七時

…新しい年月日を寿ぎ、五穀豊穡、御皇室・国家・国民・崇敬者の繁栄を祈念いたします。歳旦祭に引き続き境内社・歳徳神社ではその年の恵方を守護いただく御祭礼をご奉仕いたします。

元始祭 一月三日 午前八時

…天孫降臨に始まる国の大元を寿ぎ、御皇室の弥栄と国家の隆昌・安泰並びに国民の安寧をお祈りいたします。

就職・受験合格特別祈願大祭 一月十一～十三日 終日

…文武両道・学問の神様として崇敬を集める御神徳を戴き、高校・大学を始め、資格取得・就職に際しての受験合格をお祈りいたします。

厄除 方除 星祭 大祭 一月一～三日

節分祭 左義長祭 二月二日

…冬が去り、春がくる事を「一陽来復」といい、一家揃って厄除・家内安全を祈念いたします。同日に歳徳神を祭る慣わしで、旧年中のお札・お守、正月の飾り物を浄火にて焼納する「左義長」を齋行。

厄年に当たっている人は厄除けを、八方ふさぎりの年廻りの方は八方除けのご祈禱をお願いして、身にかかる厄災を取り除くお祭りをいたします。この日は春の節分であり、特別に星祭の大祭を齋行して皆様の願意成就祈念をいたします。

◆令和七年の初詣

本年の初詣も大晦日の年越直前に齋行される大祓式・除夜祭に引き続き、カウントダウンとともに午前零時の合図に合わせ、新年を告げる報鼓「**新春初太鼓**」のご奉仕により新春を寿ぎます。また、例年恒例であります、**先着百名の皆様**に「**巳歳・縁起物**」を差し上げます。数に限りがありますのでお早めにお越しください。

同刻より御神前大前では、家内安全をはじめ諸願成就の新春開運初祈禱を齋行いたし、たくさんの皆様にお詣りいただきます。

◆恵方参り（西南西）「歳徳神社例祭」

境内社・歳徳神社（としとくじんじや）ではその年の恵方を守護いただく御例祭を齋行いたします。歳徳神は須佐之男命・櫛名田比売の夫婦神をお祀りし、歳徳様・歳神様・お正月様などと呼ばれ、その年の福徳を掌る神。本人の本名星と一致するときは特に大吉となります。家屋の建築・結婚・移転・旅行・商取引は吉。ただし月の凶神・歳破神・金神と同じに位置する場合は凶災を蒙ることもあります。この方位はその年一年の開運の方角であり、恵方と言います。ちなみに令和七年は乙巳（きのと・み）ですので**恵方は西南西や西**です。

◆「おついたち参り」のご案内

◆毎月一日は朝六時から、御皇室・国家国民・ご崇敬の皆様様の弥益を祈念し、月旦祭（つきなみさい）をご奉仕しております。月例の早朝参拝にご参列いただきますと、参拝証をお渡ししています。どうぞ、奮ってご参加ください。尚、お時間は朝六時より約四十分程度の開催となります。お仕事前に少し早起きして、前月の感謝とその月の安らぎを願って是非ご参拝ください。

【その月の平安を願って、皆様一日の月旦祭にはぜひご参拝ください】